笑顔いっぱい練三の子　みんなで育てる練三

練三だより

No.577　練馬区立練馬第三小学校
令和５年２月８日発行　校長　城﨑　真
学校評価特別号　練馬区貫井 1-36-15

教育目標　あたたかな心をもつ　すすんで学ぶ　さいごまでやりぬく　つよいからだをつくる

令和４年度　第２回学校評価

校長　城﨑　真

学校評価にご協力いただきましてありがとうございました。このたび、本校の教育活動及び学校運営に関する評価をまとめましたので、ご報告いたします。

調査の概要

1 調査実施期間　令和4年11月16日～11月25日
2 対象・回収数　教職員:43名　保護者:190名　児童:451名
3 回答方法　保護者【とてもあてはまる・だいたいあてはまる・あまりあてはまらない・あてはまらない・分からない】の5観点で評価した。
児童と教職員【とてもあてはまる・だいたいあてはまる・あまりあてはまらない・あてはまらない】の4観点で評価した。

Ⅰ　評価の結果　【数値…%】

1 （児童） 楽しく生活している。
（保護者・教職員） 学校は、教職員が協力して教育活動にあたっている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	57.2%	34.1%	7.1%	1.6%	
保護者	31.6%	51.1%	4.2%	2.1%	11.1%
教職員	65.1%	34.9%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ(意見数26)
●改善を要するところ(意見数4)
○休み時間に先生方が子供たちと一緒に遊んでくれている。
○教職員の皆さんがとても熱心である。(5)
○先生方が丁寧に子供たちに寄り添って指導してくれている。
●多くの教職員で学級を見てほしい。

2 （児童） 学習内容が分かっている。
（教職員・保護者）学校は、分かりやすい授業、楽しい授業に努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	55.2%	37.0%	5.8%	2.0%	
保護者	28.9%	57.4%	5.8%	1.1%	6.8%
教職員	60.5%	39.5%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ(意見数7)
●改善を要するところ(意見数5)
○タブレットを積極的に活用しながら授業を進めていて、子供が学習を楽しんでいる。
○醤油や豆腐作りの授業がよい取り組みである。
○先生方が工夫して授業を進めてくださっている。
●子供の意欲や理解が向上するように授業をしてほしい。

3 （児童）自分から進んで学習することができる。
（教職員・保護者）学校は、学力の定着を図るための取組（学習の時間、算数少人数指導、ノート指導、読書活動、補習等）を行い、学習意欲や学力の向上に努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	45.7%	40.1%	12.2%	2.0%	
保護者	32.1%	52.6%	10.0%	0.6%	4.7%
教職員	53.5%	46.5%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ(意見数3)
●改善を要するところ(意見数1)
○練三スタンダードなど、学校の姿勢を分かりやすく表明していて、家庭でも取り組みやすい。
○担任の先生が選んだ本を教室に展示してくれており、それを子供が夢中になって読んでいる。
○タブレット学習を効果的に進めている。
●作文の課題を出してほしい。

4 （児童①）昨年度より、あいさつができるようになった。
（児童②）昨年度より、学校のきまりを守ることができるようになった。
（教職員・保護者）学校は、あいさつや学校のきまりを守ること等、集団生活を送る上で基本的生活習慣が身に付くように指導している。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童①	62.1%	27.9%	7.3%	2.7%	
児童②	58.5%	33.0%	7.1%	1.4%	
保護者	35.8%	53.7%	1.6%	2.1%	6.8%
教職員	53.5%	46.5%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数6）
●改善を要するところ（意見数4）
○学校全体であいさつに力を入れている。
○子供たちが落ち着いている。
○高学年のあいさつがよくできている。
●子供が校外でのあいさつができていない場面も見受けられるので、その点を教えてほしい。
●子供が授業中のきまりを守れるように指導してほしい。

5 （児童）兄弟学年交流活動で、他の学年となかよくなれた。
（教職員・保護者）学校は、兄弟学年交流活動など、児童の豊かな関係作りに努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	54.3%	35.3%	7.5%	2.9%	
保護者	44.2%	47.4%	4.7%	0.0%	3.7%
教職員	51.2%	46.5%	2.3%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数15）
●改善を要するところ（意見数2）
○兄弟学年交流など、縦の繋がりがあるところがよい。
○学年を越えて仲よくできている。
●低学年の子の高学年に対する言葉遣い。
●兄弟学年交流活動をもって増やしてほしい。

6 （児童）学校で困ったことがあるとき、先生や相談室の先生に相談することができる。
（教職員・保護者）学校は、子供についての連絡、相談に適切に対応している。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	30.9%	25.5%	29.1%	14.5%	
保護者	32.6%	53.7%	5.8%	1.6%	6.3%
教職員	67.4%	32.6%	0.0%	0.0%	

※「学校で困ったことがあった」と答えた児童の人数は55人でした。

ご意見　○よいところ（意見数7）
●改善を要するところ（意見数2）
○面談の際に、先生方が子供たちと向き合って接していると感じた。
○子供が友達とのトラブルがあっても、子供の気持ちに寄り添って対応していただいた。
○先生が子供の相談事を受け止めてくれる。
●先生と子供が話せる時間を増やしたり、いろいろな先生と相談できるようにしたりしたほうがよい。

7 （児童）体育の時間や休み時間に進んで体を動かしている。
（教職員・保護者）学校は、子供の体力向上のための取組をし、外で元気に遊んだり、進んで運動したりする子供の育成に努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	65.0%	25.0%	8.2%	1.8%	
保護者	33.7%	57.9%	4.7%	0.0%	3.7%
教職員	53.5%	46.5%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数2）
○休み時間のほかにも校庭で体を動かす取り組みを行っている。

8 （児童）避難訓練に真剣に参加している。
（教職員・保護者）学校は、緊急時に備えて、安全指導（避難訓練、毎月の安全指導等）、校舎内外の安全管理に努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	75.2%	21.5%	2.6%	0.7%	
保護者	39.5%	55.3%	0.0%	0.0%	5.3%
教職員	55.8%	44.2%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数2）
●改善を要するところ（意見数2）
○様々な状況を想定して避難訓練に取り組んでいる。
○主事さんも見守りをしてくれている。
●誰でも校内に入れないようなセキュリティ対策。

9 （児童）掃除の時間は、掃除をしっかりしている。
（教職員・保護者）学校は校舎内の清掃、整理整頓に努めている。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
児童	68.1%	26.8%	4.0%	1.1%	
保護者	46.3%	42.6%	0.6%	0.0%	10.5%
教職員	55.8%	39.5%	4.7%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数1）
●改善を要するところ（意見数0）
○校庭や校舎周辺をいつもきれいに掃除していただいていてありがたい。

10 学校は、学校だより、学年だより、学級だより、ホームページ、保健だより、給食だより、保護者会等で学校の活動や取組を伝えている（教職員・保護者のみ）。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
保護者	59.5%	35.8%	4.7%	0.0%	0.0%
教職員	81.4%	18.6%	0.0%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数9）
●改善を要するところ（意見数4）
○お便りをきんと発行してくれている。
○ホームページを頻繁に更新してくださるので、学校の様子が分かってよい。（5）
●学年だよりを発行してほしい。

11 学校は、学校公開、講演会（セーフティ教室、食育講座、道徳授業地区公開講座）等を通し、育てたい子供の姿を保護者や地域と共有し、連携して子供の教育にあたっている（教職員・保護者のみ）。

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
保護者	40.0%	49.5%	3.2%	0.5%	6.8%
教職員	62.8%	34.9%	2.3%	0.0%	

ご意見　○よいところ（意見数3）
●改善を要するところ（意見数2）
○土曜日に授業公開をしていただいている。
○保護者対象の様々な講習会。
●保護者が聞きたいと思うような講演会の実施。

Ⅱ　結果の検討

1 児童の結果から

○10項目中7項目において、【A とてもあてはまる・B だいたいあてはまる】という回答の値が90％を越える結果となりました。

○【Aとてもあてはまる・Bだいたいあてはまる】の値が一番高かったのは、設問8「避難訓練に真剣に参加している」で96．7％でした。また、設問9「掃除の時間は、掃除をしっかりしている」も94．9％と高い結果となりました。

○学習面に関しての肯定的な回答の値は、設問2「学習内容が分かっている」が92．2％。設問3「自分から進んで学習することができる」が85．8％でした。後述の「Ⅲ　ご家庭でのお子さんの様子」の設問5の家庭学習に関する保護者の意見は、数値が低くなっています。家庭学習について学校と保護者が連携して取り組む必要があると感じています。

2 保護者の結果から

○今年度の回答率は36．3％で昨年度の55．3％から19％低い結果となりました。今年度から、Google フォームのみでの回答へ移行し、昨年度まで実施していた用紙の回答を廃止したことが原因と考えます。練馬区学校メールにて学校評価について周知をさせていただいておりました。今年度ご協力いただいた保護者の方々には感謝申し上げます。来年度は、より多くの保護者の方に回答いただけるようご協力よろしくお願いいたします。

○11項目中4項目において、【とてもあてはまる・だいたいあてはまる】という回答の値が90％を越える結果となり、教職員の励みとなりました。90％に満たない7項目については、次年度の改善を目指していきます。

○兄弟学年交流に関しては、設問5「学校は、兄弟学年交流活動など、児童の豊かな関係作りに努めている」の肯定的な回答の値が昨年度より3．6％上回り、91．6％となりました。教職員は、コロナ禍でもできることを考えて、兄弟学年交流活動の設定を行っています。また、兄弟学年交流活動は、異年齢の児童同士や通常級とかしわ学級の児童とで交流しています。それらを踏まえて、上級学年の児童が中心となってどの子も遊びを楽しめるような計画を立てています。今後もさらに児童の豊かな関係作りに努めてまいります。

Ⅲ　ご家庭でのお子さんの様子　【数値…%】

	とてもあてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
設問①	36.3%	57.4%	4.2%	1.0%	1.1%
設問②	40.0%	50.5%	8.9%	0.0%	0.6%
設問③	35.3%	60.0%	4.2%	0.0%	0.5%
設問④	38.9%	52.6%	2.6%	1.2%	4.7%
設問⑤	28.9%	44.2%	24.2%	2.2%	0.5%
設問⑥	24.7%	43.2%	26.3%	4.7%	1.1%
設問⑦	26.8%	45.3%	25.3%	2.1%	0.5%

設問①
お子さんは楽しく学校に通っていますか。
設問②
お子さんは十分な睡眠がとれていますか。
設問③
お子さんは家庭であいさつをしていますか。
設問④
お子さんは、友達となかよく過ごしていますか。
設問⑤
お子さんは家庭で学習する習慣がついていますか。

上記の結果から

○ 【とてもあてはまる・だいたいあてはまる】の値が昨年度より増加した設問は、③④でした。特に設問③「お子さんは家庭であいさつをしますか。」は、95．3%で昨年度よりも5．5%増加しています。

本校では、年間を通してあいさつの重要性を繰り返し指導しています。代表委員会は、あいさつを推進する動画を全校に配信しています。また、児童が多くの教職員にあいさつできるように「あいさつミッション」を企画しました。さらに、年度初めや学期始めにはスタートアップカードを配付して進んであいさつすることを促しています。ぜひ今後も、保護者や地域の皆様と連携してコミュニケーションの第一歩であるあいさつが自然にできるように進めていきたいと考えます。ご協力のほどよろしくお願いします。

○ 【あまりあてはまらない・あてはまらない】の値が昨年度より増加した設問は、①②⑤⑥⑦でした。特に、設問⑤「お子さんは家庭で学習する習慣がついていますか。」、設問⑥「お子さんは、運動したり体を動かしたりしていますか。」、設問⑦「お子さんは、家庭で学校の出来事について話しますか。」は、25%以上の保護者の方が回答しています。この3項目については、今度意識して取り組むように努めていただけますとありがたいです。

Ⅳ　ご意見・ご要望に対する回答　※紙面の都合で申し訳ありませんが全てのご意見を載せることができません。

○一斉配信メールで、違う学年の案内が来る、訂正や間違いが見られます。

一斉配信メール内容の誤りについては、ご迷惑をおかけしました。見直しをしっかりして送信するようにしてまいります。ご指摘のあったメール配信の対象については、必要に応じて全校の保護者の皆様に配信しております。特に学級閉鎖のメール配信は、対象の学級だけでなく、全校に配信しております。なお、今年度は学校だよりを新しくしたため、行事予定に変更や間違いがあり、その訂正をメールにてお伝えしました。一斉配信メールだけでなく、学校だよりの不備がないよう、確認してから配付・配信をしてまいります。

○先生方がいつも丁寧に子供たちに寄り添って指導してくださることに感謝しています。

休み時間に先生が遊んでくれる、学校の畑を使った収穫体験、醤油や豆腐作りなどが充実している、との意見をいただきました。特に、兄弟学年交流では他学年の交流活動を行い、学年を超えて仲がよいことを感想にいただきました。教員が休み時間子供とともに遊んでいることにまでお気付きいただきありがとうございます。練三小では、体力作りの一環として休み時間の外遊びを推奨しています。児童数に対して校庭が狭いので、屋上や体育館も活用して少しでも力一杯遊べるよう工夫しています。また、体験に勝る学習はないと考え、可能な限り校地を活用したりゲストティーチャーを招いたりして、本物に触れる体験学習を進めています。きっと保護者の方にも特技をおもちの方もいらっしゃることかと思います。ご協力をいただければ幸いです。

これからも、子供たちの教育活動がより一層充実しますように、工夫してまいります。

○ホームページで学校生活の様子をアップしたり、大切なお知らせをメールにして送信したりしてあり、大変助かっております。

ホームページをご覧いただきありがとうございます。練三の子供たちの素晴らしさや教育活動の一コマをご覧いただけたらと毎日頑張っております。また、学校での出来事等を知っていただくことで、家族の会話のネタとしていただければありがたいです。朝のあいさつがよいとホームページにあるけどうちの子はあいさつできているのか。マラソンチャレンジでうちの子はどれだけ走ったのか。などさりげなく話題にしてみてはいかがでしょうか。

これからも日々の子供たちの様子を発信していきますので、家族団らんにご活用ください。連絡メールも必要な情報を配信してまいります。

○タブレットの持ち帰りは、低学年にとって、重すぎます。

練馬区教育委員会では、毎日タブレットを持ち帰り、家庭でも操作することを推進しております。しかしながら、低学年の子供たちには、教科書とタブレットの両方の持ち帰りは、荷物が多く重いため負担になっています。多対応策として、宿題などの課題に使わない教科書やノートは教室に置いていくようにしています。また、タブレットを持ち帰って行うドリルパークなどの宿題にする、持ち物などの連絡をクラスルームに載せるなど、さらにタブレットを活用する機会を増やせるように工夫してまいります。

○コロナ禍で難しいことも多いと思いますが、友達と協力して一つのことに取り組むことをもっと多く取り入れてほしい。

友達と協力して一つのことに取り組むことをもっと多く取り入れてほしい、というご意見をいただきました。全くその通りです。学校に来ることの一番の価値は、友達との関わりの中で社会性を身に付けたり、人を助けたり助けられたりする経験を通して優しい人間性を高めたりできることです。練三小では、普段の学習の中でもそのことを意識して授業を構築するようにしています。今春より、コロナに対する規制が緩和されるようですので、子供たちの学校生活がよりよい形となるよう教育活動をさらに工夫していきます。また、学校行事も感染症、働き方改革等の社会情勢を加味しながら、新しい学校教育を提案してまいります。

○個人面談を担任の先生が子供の様子が少しでも分かる夏休み（７月中）に戻してほしい。

個人面談や保護者会の実施については、各小学校でいろいろなやり方で行っています。これが定番というものがないようです。今回このご意見をいただき、教員の反省からも出ていたことと重なったので、変更を検討いたしました。夏休み前に個人面談を行うことで、4月の個人面談では、お話を伺うことが主になってしまうのが、7月だと通知表の所見欄だけでは伝えきれない内容をお話しできる。また、夏休みの課題についてもお話しできる等から個人面談を7月の夏休み前に行うことに変更いたします。この変更に伴い、1学期通知表の所見欄は、面談に代えさせていただきます。なお、４月には、保護者会とアレルギー面談、教育相談日を設けます。お子様のことについて担任等に話しておきたいこと、相談したいこと等にお使いください。

○いじめ対策について。アンケートの回数を増やす、書きたい時に書ける体制が必要。

東京都教育委員会は『心の東京革命』として6月、11月、2月を「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」と位置付け、各小学校で年間3回のアンケートによる実態調査を義務付けています。練三小では、それでは少ないという考えから毎月アンケートを実施して、早期発見に努めています。アンケートの回数をこれ以上増やすことはできませんが、提案いただいた書きたいときに書ける体制が必要ということに関しては、職員室前には「ふれあいポスト」がすでに設置してありますが、今回校長室前にもポストを設置し、いつでも校長に相談できる体制を作り子供たちに周知したいと思います。

○タブレットを用いて行う国語の漢字の正解判定がかなり厳しい。それにより、子供がやる気を無くす時があるので、もう少し緩い判定にしてほしい。

実は私も同じことを感じていました。授業の様子を見に行った時、よく書けていると思ったのに×の判定でした。緩い判定に設定することはできないのかと、区教育委員会教育施策課に問い合わせたところ、「むずかしい」「ふつう」「やさしい」という設定があり、通常は「ふつう」になっているそうです。そこで、「やさしい」という設定に直して6年生に体験してもらいました。6年生によると「やさしい」だと、はねていなくても○になるからこれは甘いよ～。だけど変なところで×になるのはソフトの欠点ですね。だそうです。個人での設定変更ができないので、変更すると学年全体がその設定になってしまいます。ここが問題点です。区の担当者は、同じような相談が寄せられているので、制作元に申し入れると言っていました。改善を待ちたいと思います。

○今は中止になっていますが、安全安心ボランティアをコロナが落ち着いたら再開していただきたいです。

再開のご希望ありがとうございます。コロナに対する規制が緩和されましたら再開したいと考えています。実はこの安全安心ボランティアを実施するには、結構な労力が必要となります。協力いただける方の募集、協力者名簿の作成、月ごとのボランティア日のお伺い、ボランティア日程表の作成、給食の手配、実施報告書の作成等です。もちろん仕事ですのでやるのですが、「○○さんと一緒にしてください。」等の要望まで出てきてしまうと日程を組むのにまた一苦労となりますので、よろしくお願いします。

Ⅴ　来年度に向けて

学校評価の結果や学校で課題として捉えていることなどから、特に次の点について検討し教育課程の編成に生かしてまいります。

(1)新型コロナウイルス対策と教育活動の段階的な改定

新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和が行われた場合、コロナ禍での対応から、一歩踏み出した行事等の改定を行っていきます。常に安全を第一として段階的に充実させていきます。

(2)学力向上の取組の充実

学習規律の定着を図るとともに、「できた」「わかった」「やってよかった」の感動を味わう授業を目指します。そのために、校内での OJT 研修を充実させることで教員の専門性を高めていきます。

(3)体力向上を目指す取組の充実

子供一人一人の体力の向上や健康の保持増進に向けて、体育科の授業改善や体育委員会等による運動習慣の喚起・定着、学校と家庭が連携した体力向上・健康の保持増進の取組を実施していきます。

(4)豊かな人間関係の構築

「互いのよさを認め、相手の気持ちや立場を考えて行動する子」を目指します。そのために教職員が子供をよく見て、話を聞くことに努めます。そして、「練三小の児童のために」を合い言葉に連携を図り教育活動を推進していきます。

(5)タブレットの利活用の推進

様々な学習活動においてタブレットを活用し、調べ学習や児童同士の学び合いなどをさらに充実させていきます。

(6)練馬区学校・地域連携事業における人材の活用

学校が必要とする教育支援活動を、地域の多様な人材の協力を得て展開していきます。そして、地域と連携・協働して子供の学びや成長を支えていきます。加えて、保護者の方のご協力もお願いしたいと思います。

(7)教職員の働き方改革の推進

教育の質の向上を高めるには教職員の多忙化解消や負担軽減に向けた取組が必要になります。業務のスリム化や行事の精選、廃止を含めた取組を行っていきます。